

令和8年4月1日

クラブ代表者 様

(一社)千葉県卓球連盟  
会長 鶴澤 久朗  
【公印省略】

(2026)第9回全日本ラージボール卓球選手権大会  
(2026)第39回全国ラージボール卓球大会

県予選会(選考会)

- 1・期 日 令和8年7月5日(日) 開場 9:00
- 2・会 場 JFE千葉体育館 千葉中央区南町1-3-1 (TEL) 043-263-1166
- 3・競技種目及び代表(参加)枠 (全日本・全国・共通)

男子シングルス			女子シングルス			混合ダブルス		
符号	種目(年齢)	代表枠	符号	種目(年齢)	代表枠	符号	種目(年齢)	代表枠
①	一般	1	①	一般	1	①	一般	※ 各1 +1 計9組
②	40歳以上	1	②	40歳以上	1	②	80歳以上	
③	50歳以上	1	③	50歳以上	1	③	100歳以上	
④	60歳以上	1	④	60歳以上	1	④	120歳以上	
⑤	65歳以上	1	⑤	65歳以上	1	⑤	130歳以上	
⑥	70歳以上	1	⑥	70歳以上	1	⑥	140歳以上	
⑦	75歳以上	1	⑦	75歳以上	1	⑦	150歳以上	
⑧	80歳以上	1	⑧	80歳以上	1	⑧	160歳以上	
⑨	85歳以上	1	⑨	85歳以上	1			

※+1は、参加数など考慮し決めます。

- 4・試合方法
- ① 各種目とも1マッチ3ゲームとする。  
両競技者(組)のポイントが10:10に達したときは以降2ポイント差とした競技者を勝ちとします。
  - ② 各種目の参加数により、リーグ戦又はトーナメント戦とする。  
リーグ戦の順位決定は「日本卓球ルール」を適用します。
  - ③ 審判は、相互審判とする。
- 5・競技ルール
- ① 現行のラージボール卓球ルールによる
  - ② 使用球は、公認:Nittakuラージボール44プラ 3スター
  - ③ 表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。また ラケットの使用しない面であつても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
  - ④ ゼッケンは、2026年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
- 6・参加資格
- ① 参加者は、令和8年度(2026年)、(公財)日本卓球協会及び(一社)千葉県卓球連盟に登録した者。
  - ② 年齢基準は、令和9年4月1日までに、当該年齢に達する者であること。
  - ③ 中学生以下の児童・生徒および高体連・日学連登録の生徒・学生は参加できない。
  - ④ 全日本又は全国いずれか 一人2種目まで参加可(シングルスと混合ダブルス)
  - ⑤ 同一種目内において一般と年代別を重複して出場はできない。
  - ⑥ 混合ダブルスの年齢は組(ペア)合計年齢とする。  
パートナーは、同一県内登録者とする。

- 7・選考方法 A 全日本ラージボール卓球選手権大会
- ① 各種目別に混合ダブルス戦及びシングルス戦を行う。
  - ② 各種目の1位のみを代表者として推薦 但し、過不足数の調整は、主催者に一任願います。
  - ③ (2025)第8回全日本ラージボール卓球選手権大会・シングルス 1位~8位(8名)  
の選手、混合ダブルス 1位~3位の組(4組)は、推薦(予選免除)とします(無条件出場選手)  
但し、混合ダブルスのペアを解消した場合は推薦(予選免除)できません  
尚、推薦(無条件参加選手)が本戦参加希望の場合は、申込書空欄に 推薦又はランク記載  
のこと。予選会には、出場できません。

- ④ 外国籍選手は出場できない。次の場合はこの限りではない。日本で出生した者は大会申込み時点まで3年以上継続して日本に在住していること、また、外国で出生した者は、大会申込み時点まで10年以上継続して日本に在住していること。ダブルス種目については、出場資格制限はない。

B 全国ラージボール卓球大会

- ① 各種目別に混合ダブルス戦及びシングルス戦を行う。  
 ② 各種目の1位のみを代表者として推薦する。  
 但し、過不足数の調整は、主催者に一任願います。  
 ③ (2025)第8回全日本ラージボール卓球選手権大会シングル8位、混合ダブルス3位(ベスト4)までに入った選手は翌年度の全国ラージボール卓球大会には出場できない。但し、混合ダブルスのみ3位までに入りペアを解消した場合は、シングルス・混合ダブルスとも出場できる。  
 (その場合、混合ダブルスの推薦資格はない。)  
 ④ 第38回全国ラージボール卓球大会 各クラス・種目入賞者は、翌年度の全日本又は、全国大会いずれかの予選会に参加できる。  
 尚、予選通過の場合は、本戦でのシード権ある。

- 8・ 申込み (予選・本戦) ① 参加希望者は、いずれかの申込用紙(全日本・全国)に記入願います。  
 同一人が、全日本・全国・両方には参加できません。  
 ② 各種目で代表になられた方及び推薦選手は、予選会場で本戦大会出場の申込み手続きをして下さい。(S 4,000円・XD 5,000円)

9・ 賞 代表となった選手(全日本ラージボール卓球選手権)に推薦状

10・ 参加費 シングルス 1,400円 混合ダブルス 2,600円/組

11・ 申込期間 令和8年6月4日(木)～6月18日(木) 必着のこと  
 ※(土)(日)の配達が無いので早めの投函をお願いします。

12・ 申込方法及び連絡先 別紙参加申込書にご記入の上、下記宛て郵送願います。(Tel/Fax不可)

〒285-0864 佐倉市稲荷台2-13-25 那須雄一郎 あて 電話 043-487-2643
---

参加料は、下記口座に振込みをお願いします。

申込責任者名を必ずご記入ください。

郵便振込口座	00210-4-54386	(一社)千葉県卓球連盟 ラージボール委員会
--------	---------------	--------------------------

- 13・ 本戦(予定) ※ 2026年度(第39回)全国ラージボール卓球大会  
 11/21～23 シゲトアリーナ岡山  
 ※ 2026年度(第9回)全日本ラージボール卓球選手権大会  
 12/4～6 (ナースパワーアリーナ)熊本市総合体育館

- 14・ その他 ①全国ラージボール卓球大会予選通過者のうち、10回出場該当者は予選会場推薦者リストに記入願います。本戦会場にて、10回出場表彰を受けられます。  
 ② 天災・緊急事態宣言発令などで、予選会開催不可能で且つ本戦開催される場合、代表選手の決定は主催者一任願います。  
 ③ 競技中の怪我などについては可能な限り応急処置しますが各自の責任に帰する事とします。  
 ⑤ 「報道者」と役員以外は、フロア内での撮影はできません。  
 当人がビデオ撮影する場合は、試合に影響しない位置から1台まで認めます。  
 尚、撮影された動画などは、SNS等で公開することを禁止します。

(全日本ラージボール卓球選手権 無条件出場選手)

- ・ 男子S 60 ランク3位 森下 正 (流山アストロズ) ・ 女子S 65 ランク3位 井ノ口 博子 (花野井クラブ)
- ・ 男子S 60 ランク5位 吉田 政次 (JNC) ・ 女子S 70 ランク5位 坂本 孝子 (キャロット)
- ・ 男子S 80 ランク6位 那須 雄一郎 (佐倉クラブ)

以上。

一般社団法人千葉県卓球連盟主催事業における  
個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

一般社団法人千葉県卓球連盟

一般社団法人千葉県卓球連盟主催事業の申込等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおりに対応します。

1 事業申込等に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 当該事業の書類（プログラム等）に掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等に公開されることがあります。
- (2) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、本連盟が作成するホームページ等に公開され、また記念誌等に掲載されることがあります。
- (3) 優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) このほか、一般社団法人千葉県卓球連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 各事業責任者（大会責任者）としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応しています。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関する御質問は、一般社団法人千葉県卓球連盟事務局まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ

一般社団法人千葉県卓球連盟事務局

(株)東京レジャースポーツ内

電話 047-448-7311

メール cttf@amail.plala.or.jp